

# 平成25年度 第3回 地域密着型分科会 会議要旨

## 1 議 事

- ・報 告
  - (1) 地域密着型サービス事業所の指導状況等について
- ・議 事
  - (1) 地域密着型サービス事業所の指定更新について
  - (2) 認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護併設型の公募の検討について

## 2 開催日時

平成25年6月24日（月） 18：30～21：00

## 3 開催場所

本庁舎8階 82会議室

## 4 出席者名

構成員 中野分科会長、中村副分科会長、財津構成員、野村構成員、丸林構成員  
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、介護保険課長、介護サービス担当課長、  
監査指導課長 ほか7名

## 5 会議の非公開理由

会は、不開示情報（北九州市情報公開条例第7条）に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

## 6 会議の内容

### 議事1 地域密着型サービス事業所の指定更新について

#### (1) 事務局説明

- ・認知症対応型共同生活介護3事業所、小規模多機能型居宅介護2事業所について説明。

#### 【認知症対応型共同生活介護】

グループホームたいよう

医療法人かん養生クリニック グループホームこもれび

ふれあいの家 貴船

#### 【小規模多機能型居宅介護】

多機能サポートセンター ふれあいの家 貴船

小規模多機能 さわやか大畠式番館

#### (2) 主な構成員意見

- ・ 指導監査において指摘・指導を受けた事業所については、早急に問題点の改善を図るとともに、再発の防止に努めること。
- ・ 第三者評価において、運営上の課題の指摘を受けた事業所については、早急に課題解決を図ること。

- ・ 事業所概要に記載されていることを日常業務を通して実践し、介護サービスの質の向上と確保について継続的に努めること。
- ・ 地域との連携をより密接に行うよう具体化し、連携活動を持続させること。
- ・ 運営推進会議において、利用者、利用者の家族、地域住民の代表者、指定事業所が所在する市町村の職員又は地域包括支援センターの職員、地域密着型サービスについて知見を有する者等への参加の呼びかけを継続的に行うこと。

構成員から意見を伺った結果、5事業所については指定更新に適しているとして、検討結果及び付帯意見等についての分科会の意見を取りまとめた。

## 議事2 認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護(併設型)の公募の検討について

### (1) 事務局説明

- ・ 今回の公募は募集3件に対し、6件の応募があり、基本項目の審査結果はいずれも「適」。
- ・ 公募の選定ルール、応募法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。

### (2) 応募法人の提案の評価に対する分科会での主な意見

- ・ 各評価項目について一般的な説明にとどまらず、概ね既存法人の運営実績を踏まえた、具体的な取組みとして提案されており、全体として一定の評価ができる。
- ・ 「職員の育成・職場環境」では、職員個人の将来ビジョンを定めて短期及び中長期の目標の実現を目指す仕組みや、法人全体でのスキルアップの体制があり、ストレスフリーの職場環境に向けた取組みについても提案されている。
- ・ 「地域住民への生活支援」では、自治会やふれあいネットワーク等の地域コミュニティや地域包括支援センター等と連携した、独居等の高齢者への支援などの取組みが具体的に提案されている。
- ・ 「認知症高齢者ケア」では、センター方式によるアセスメントをはじめ、既存事業所の実績を踏まえた自立支援やチームケアなどの具体的な取組みが提案されている。

#### 【選定に至らなかった法人に対する意見】

- ・ 各評価項目における具体的な取組みの内容が、一般的・抽象的なものにとどまっている項目が多い。
- ・ 「利用者の尊厳の保持」では、人権やプライバシー保護など、利用者の尊厳の保持についての具体的な取組みについての提案が不十分である。
- ・ 「地域住民への生活支援」では、今回提案の事業所を拠点とした、地域の高齢者への具体的な生活支援についての具体的な提案が不足している。

### (3) 検討の結果

各法人から提出された提案書等の内容について意見交換を行った結果、(医)北愛会(株)ニチイ学館の計2法人については選定に適しているとして、付帯意見を含めた分科会意見を取りまとめた。他の4法人については、予め定められている評価の基準点に達していないため、募集数の残り1については選定事業者なしとして分科会意見を取りまとめ、会議を終了した。